

平成 30 年度 第 2 回 学校協議会まとめ

大阪府立泉北高等支援学校

- 【1】 実施日時 平成 30 年 11 月 9 日（金）午後 3 時 30 分～午後 5 時 00 分
- 【2】 実施場所 本校応接室
- 【3】 出席委員 田村 仁彦氏（元堺市立上神谷支援学校 校長） 協議会会長  
八田 忠敏氏（元社会福祉法人コスモス理事長） 会長代理  
松林 利典氏（堺市障害者就業・生活支援センター センター長）  
黒田 葉子氏（大阪府立泉北高等支援学校 PTA 会長）  
島村 俊樹氏（堺市立上神谷支援学校校長）
- 【4】 欠席委員 井上 直子氏（堺市子ども相談所長）
- 【5】 内 容

① 開会(教頭)

配布資料を確認

本日の協議会の成立を確認

② 校長挨拶

③ 会長挨拶 委員の紹介

④ 協議

(1) 平成 30 年度学校経営計画について

校長より進捗状況の説明

○インクルーシブ教育を見据えた各コースの教育課程、授業内容の充実

「組織の運営」

学級増にかかる W T ・ 個別の教育支援計画更新 W T の立ち上げ

○支援教育力の向上

「教員の育成」

若い教員の学校運営への参画、研修の実施、研修の回覧を実施

○安心して学校生活をおくるための学校づくり

「学校の経営」

学年主任を中心とした組織の強化、緊急連絡ブログの運用

意見 ・ 堺市内の中学校の、個別の教育支援計画の引継ぎについて。本校は 3 年と短い期間しかない。時間が限られる中で引継ぎができていない、弱い現状があるのは残念である。

⇒本校として実際の運用を高めたい。まだ弱い実態がある。目標をもとに教育活動をたてていく、各ステップで評価をしていくことを勧めていく。

- ・通知表の表記について、教科によって違うことに驚いた。  
⇒評価の書式が統一されるように進めているところである。読み手のことを考えた通知票にしていくことが大切であると考えている。
- ・学校緊急ブログについては、PTAからも要望し、運用してもらった。子どもも見通しが持てる。大変ありがたい。ブログ閲覧ができない保護者もいるので、電話の連絡も引き続き残してもらいたい。  
⇒ブログはどこからでも携帯電話で更新できる。府に報告したところ、運用について、府立学校に周知が始まった。電話連絡について要望のある家庭には引き続き実施している。
- ・学校のブログをアップすることはニーズに答えてはいるが、写真を撮影することで本来の生徒指導ができなくなっているのはいけない。本末転倒にならないように留意する必要がある。
- ・個別の教育支援計画の目標は保護者の意見を取り入れていくべきだが、個別の指導計画の目標は学校として何ができるのか、何がしたいのかという視点が大切である。  
⇒自立活動の長期目標の設定として3年後の生活をみすえ、キャリアプランニングをしなければならない。長期目標をにらんで、教育活動を進めていかなければならない。
- ・目標については、本当に子どもの目標になっているのか、保護者の思いだけになっていないか。  
⇒この10年で、個別の教育支援計画を書けるようになったが、使うことはまだできていないと思っている。3年間、9つのステップを確実に上がっていけるように、運用していくことが重要である。
- ・次年度は生徒数が増加することだが、どのような状況であるか。  
⇒最大65名想定で動いている。バスの増車も1台を要望している。特別教室の併用をやむを得ず行う状況である。
- ・第1回運営協議会の時より、より、しぼりこんだ案をだしていただいて、わかりやすい内容であった。教員の育成では、日ごろのコミュニケーションも大切である。外部研修の伝達研修の実施にも苦慮しているところだが、あえて、会議の時間をさいて研修している内容のものもある。若い先生方も卒業後のイメージを持ちにくいのではないか。個別の教育支援計画も計画をたてたとしても、それが学校外でできるのか、という観点が必要である。将来の環境をみこして現実的な指導をお願いしたい。

- ・地域連携という視点では、地域に住む人だけでなく、関係機関との連携も必要である。泉北ニュータウンの開発にともなって、過去には国立病院機構を残してほしいという地域の願いがあった。隣の咲花病院との連携はどのようになっているか。

⇒現在も羽曳野支援学校の分教室が設置されている。本校生徒の緊急の受診にも対応いただいているところである。

- ・保護者としては、生徒数が増加する中で、軽度の生徒が増加している現状の中、重度の生徒への対応についてどうなっていくのか不安がある。
- ・地域の小学校の支援学級も昔とは大きく変わっている現状がある。多様化している。重度の子ども達に対応できるようにしなければならない。支援学校のスペシャリティを残してほしい。

## (2) 平成 30 年度学校教育自己診断について

- ・内容については昨年度と同じ内容で 12 月に実施予定である。第 3 回運営協議会で結果を示す。

### ⑤ 保護者からの意見書、校長Dメールについて

無しの旨を教頭から報告

### ⑥ 会長まとめ

具体的な計画を聞かせていただき、よかった。引き続き、よろしくおねがいたい。

### ⑦ 校長より謝辞

### ⑧ 事務連絡

次回、第 3 回協議会は、1 月 18 日（金）15:30 に開催予定